



# ひまわりぐみだより

令和7年4月24日発行

ひまわり組がスタートし、3週間が過ぎました。

園庭ではストライダーや廃材遊びなど、元気いっぱい遊ぶ子どもたちの笑顔が広がっています。友達との関わりも増え、「一緒に遊ぼう」、「貸して」と自分の気持ちを言葉で伝えようとする姿も見られています。

そんな子どもたちのやりとりを大切にしながら、遊びを通して友達との関係をさらに深めていけるように見守っていきたいと思います。



## クラス目標

- 全身を動かして遊ぶ楽しさを味わい、保育教諭や友達との関わりを深める
- 身近な社会や自然の現象に興味や関心を持ち、発見を楽しんだり考えたりして生活に取り入れる
- 様々な経験を通して自分でできることに喜びを感じ、自分らしくチャレンジしようとする
- 運動遊びや製作活動などを通して、自分の得意なことや好きなことを見つけ、自信へと繋げていく

一人一人の「できた！」の瞬間を大切にしながら、楽しく成長していけるクラスを目指していきます。様々な体験を通して、心も体も大きくなっていく姿を楽しみにしています。

一年間、どうぞよろしくお願いいたします。

伊賀 菜美 長町 亜友美 廣瀬 愛



～4歳児～

## 気持ちの葛藤を経験する時期

喧嘩を繰り返して、心が成長していく！

集団生活にも慣れてきて、集団生活のルールが分かってきた頃。でも、自分の気持ちのコントロールがすごく難しい時期です。

友達と一緒にしたいけど…

できるかな、ちょっと不安だな

このおもちゃで遊びたいけど…

友達もそのおもちゃを貸してほしいって言う

こんな場面で子どもたちは日々、心の葛藤を繰り返しています。だからこそ、喧嘩になることも度々…

気持ちのコントロールや相手への伝え方を知らせながら、お互いの気持ちを尊重することの大切さも知らせていきたいと思っています。

## 自分でやってみよう！～安全ピン名札～

ひまわり組では、お当番の日に名札をつけています。子どもたちと一緒に「名札を自分でつけてみる」ことにチャレンジしてみようと少しずつ練習を始めました。

「一緒につけてみようか！」と声をかけると、

「できるかな～？」とドキドキしている子、「やってみたい！」とワクワクしている子など表情からそれぞれの気持ちがうかがえます。

「名札は左側の胸につけるよ」

「左手はここを持って…右手でここをギュッと押すと針が開くんだよ」手を添えて一緒にゆっくりやってみると、上手につけることができました。「できたー！」と自信たっぷりの笑顔がいっぱい。

小さな「できた！」の積み重ねが子どもたちの自信につながっていきます。こういう「やってみよう！」の気持ちを、これからも大事にしていきたいと思っています。

